

科目番号	教室	登録人数	履修登録方法
学共206	[月4]文講102	60	抽選対象
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等
2025	後学期	月4	国際地域創造学部国際地域創造学科
講義コード	科目名[英文名]	単位数	
g00027002	国際経済入門	2	
担当教員[ローマ字表記]			
徳島 武			

授業の形態

講義

アクティブラーニング

学生が文献や資料を調べる

授業内容と方法

対面形式の講義を実施します。但し成績の評価対象は、課題のみにします。質問は歓迎します。

- 課題 1.教科書の各説の要旨
2.参考書欄記載の課題図書に対するコメント（A4、2～3ページ×2）
※図表は含みません。

URGCC学習教育目標

地域・国際性、問題解決力、専門性

達成目標

- 1.国際経済の基礎的知識を修得する。[専門性]
- 2.国際経済問題に対して、自分なりの意見を提案できる。[問題解決力]
- 3.国際経済問題に対して、興味関心を持っている。[地域・国際性]

評価基準と評価方法

評価基準

（達成目標1.について）

①内容を理解し、的確にまとめている。

（達成目標2.、3.について）

②内容を理解し、自分なりのコメントが述べられている。

評価方法

教科書の各章の要旨 60点（評価基準①）

文献に対するコメント 40点（評価基準②）

履修条件

高等学校の「政治経済」程度の知識を有する者。

授業計画

課題は下記の通りです。（ ）内は配点です。

課題1.<世界経済の潮流 2025年Ⅰ>（60点）

第1章 2025年前半の世界経済の動向

第1節 米国の景気動向（15点）

- 第2節 中国の景気動向（15点）
- 第3節 欧州の景気動向（15点）
- 第4節 世界経済の見通しとリスク（15点）

※進度の目安

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回～第7回 経済学入門
- 第8回～第9回 第1節 米国の景気動向
- 第10回～第11回 第2節 中国の景気動向
- 第12回～第13回 第3節 欧州の景気動向
- 第14回～第15回 第4節 世界経済の見通しとリスク

課題2.参考書欄記載の2冊の課題図書に対するそれぞれのコメント（20点×2＝40点）

※課題図書は、各自で発注してください。

■ ■ 事前学習

資料や教科書に目を通して、講義で確認するポイントを押さえておく。

■ ■ 事後学習

講義で補充された内容をまとめる。

■ ■ 教科書にかかわる情報

教科書	書名	世界経済の潮流 2025年 I			ISBN		備考	税込価格：未定 ※内閣府のサイトから、ファイルを無料で閲覧できるので、購入しなくても結構です。
	著者名	内閣府政策統括官室（経済財政分析担当）						
	出版社	日経印刷	出版年	2025	NCID			

■ ■ 教科書全体備考

■ ■ 参考書にかかわる情報

参考書	書名	お金のニュースは嘘ばかり				ISBN	9784569859101	備考	定価：本体1,000円（税別）
	著者名	高橋洋一							
	出版社	PHP研究所	出版年	2025	NCID				
参考書	書名	日本国家経営論				ISBN	9784198659929	備考	定価：本体1,700円＋税
	著者名	渡邊哲也、小林鷹之							
	出版社	徳間書店	出版年	2025	NCID				

■ ■ 参考書全体備考

後日、受講者の学習に役立つ資料等を送付予定。

■ ■ 使用言語

日本語

■ ■ メッセージ

課題は、2026年2月3日（火）必着で、メールにファイル（ファイルごとにファイル名を明記。）を添付、または郵送で提出してください。パソコン使用の場合は、ワードかPDFのファイルで、手書きの場合は、A4のレポート用紙でお願いします。

※ ①メールの受信確認が必要な場合は、Web Class で提出すれば、自動的に受信確認のメールが送信されます。※設定を確認してください。

②郵送先

〒903-0213

沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

琉球大学 国際地域創造学部

徳島 武 様

■■ オフィスアワー

質問、連絡等は、メールでお願いします。

■■ メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

■■ URL

<http://www.keizai-ryukyu.jp/home>